

夏休み おすすめBOOKS

ほたるぶくろ とくべつ号

『どうなっているの？だんめん図鑑』

だんめん 断面マン (日本切断研究所) / 製作・監修

小学館 504ト



炊飯ジャー、カップ麺、カメラ、真っ二つにするとどんな「だんめん」が出てくるのでしょうか。意外な秘密が見つかります。

『そらをとびたい』

山本直洋 / 写真 ちかそう / 文 小学館 E7

モーターパラグライダーは自由に空をとべるのりものです。空からとった写真で地上の様子をみてみよう。



『ニッポンじゃアリエナイ世界の国』

斗鬼正一 / 監修 あべさん / イラスト

SBクリエイティブ 382



虹は2色しかない？オバケが出る部屋が人気？世界にはびっくりするような「アリエナイ！」がいっぱいです。

『ダーウィンの「種の起源」』

はじめての進化論

サビーナ・ラデヴァ / 作・絵 福岡伸一 / 訳 岩波書店 467

ヒトや生きものはどのように変化してきたのでしょうか。博物学者ダーウィンのお話です。



小学校4～6年生のみなさん



もりやましりつとしょかん
Tel 077-583-1639
Fax 077-583-6949

『ぼくはアフリカにすむキリンといます』

いわさ 岩佐めぐみ／作 たかばたけじゆん 高 富 純／絵 偕成社 9131

たいくつなキリンが、「地平線のむこうでさいしょにあった動物あて」に手紙を書きました。配達するのはたいくつなペリカン。だれにとどいたのかな？



『海のアトリエ』

堀川理万子／著 偕成社 E16

学校に行けなくなった夏に、海辺の家で絵描きさんと過ごした一週間。女の子の大切な思い出が描かれています。



『ムーミン谷の夏まつり』

トーベ・ヤンソン／作・絵 しもむらりゆういち 下村隆一／訳 講談社 949ヤ

ムーミン谷に大洪水がおしよせまします。ムーミン一家は流れてきた家にうつりましたが、そこは劇場だったのです。どうなるのでしょうか。



『くじらの子』

いしかわぼん 石川梵／写真と文 みやもとれい 宮本麗／写真

少年写真新聞社 6641

赤道のすぐ下、くじらをとって食べる村。村の男たちはすべてが手作りの舟やモリで、くじらとの戦いにいどみます。



『ごいっしょさん』

さとみ 松本聡美／作 国土社 9137

四年一組には男の子の妖怪がいるみたいです。妖怪「ごいっしょさん」は一步踏み出す力を貸してくれます。



『夏のルール』

河出書房新社 E7

ショーン・タン／著 岸本佐知子／訳

どこか奇妙でちょっと不思議なルールをもった兄弟が、あっという間に終わってしまうひと夏を楽しみます。



『秘密基地のつくりかた教えます』

なすまきもと さく 那須正幹／作 くらすたかね え 黒須高嶺／絵 ポプラ社 9137



保と省吾には、秘密の計画がある。夏休みに二人で小屋を建てて泊まるのだ。保の兄も加わり、着々と準備は進む。

『神隠しの教室』

かみかく やまもとえつこ 山本悦子／作 まるやま 丸山ゆき／絵

童心社 9137

気づけばだれもいない学校にいた加奈たち。これは神隠し？ なぞを解いて元の世界に帰ろうとがんばります。



『人形の家』

ルーマー・ゴッデン／作 瀬田貞二／訳 岩波書店 933J

オランダ人形のトーチーは、家族と人形の家で幸せに暮らしていました。ある日、意地悪な人形マーチペーンがやってきて・・・。



『池の水なぜぬくの？』

いけ みず あんざいしゆん 安齊 俊／著・絵 くもん出版 5197

昔は3～5年に一度、農業用池の水をぬいていました。水を入れかえて古い泥を流し、きれいにしていたのです。水ぬきの方法や工夫がわかります。

